

4月のおすすめ花まる本

新着図書は1日・16日に並びます。

一般書

天路の旅人

さわき こうたろう
沢木 耕太郎 著

第二次大戦末期、中国大陸の奥深くまで「密偵」として潜入し、敗戦後もラマ僧に扮したまま未知なる世界を歩み続けた西川一三。その果てしない旅と人生を、彼の著作とインタビューをもとに描く。『新潮』掲載を単行本化。



収納上手のインテリア押入れ

成美堂出版編集部 編

微妙に深い奥行きに、取り外せる襖。押入れは難しい、でも楽しい! スッキリ片づく収納や、クローゼット、デスクとして活用する方法を、実例とともに紹介。押入れの豆知識や、湿気・カビ・防虫対策なども掲載する。



寿命が尽きる2年前

くさかべ よう
久坂部 羊 著

2年後に死ぬとわかったら——。必ずやってくる“その時(2年前)”はいつなのか、寿命は延ばせるか、何をすべきか……。人気の医師作家が「楽に人生をまっとうする」ために、残された時間をどうすごすのがいいのかを考える。



児童書

とんでやすんでかんがえて…

こみ たろう
五味 太郎 作

ことりさんはちょっと飛んで、ちょっと休み、木の実を食べたら、またちょっと飛んで、すこしずつ進んでいきます。でも、突然大きな海が! ことりさんは…。自分のタイミングは自分で決めていいと、子どもたちを応援する絵本。



いちねんせいえほん

たかはま まさのぶ
高濱 正伸 監修
はやし ユミ 絵

学校・友だち・生活・安全…。楽しい小学校生活を送るために、入学前後に知っておきたい42の習慣を紹介した、親子で読みたい入学準備の絵本。できたことにチェックを付ける「いちねんせいルールリスト」も収録。



せい 晴さんのにぎりずし

さがわ よしえ
佐川 芳枝 作

かわい ちひろ 絵

おすし屋さんの娘・久絵は、お母さんが事故で入院することになると同時に、ちょっとした誤解からクラスでいじめられるようになってしまう。そんなとき、お店を手伝うため、女性のすし職人・晴さんがやってきて…。



『ひらいてとじた 笑顔がふえた』

毎年4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。絵本や図鑑、小説からマンガまで、いろいろな本があります。この機会にぜひ図書館へおこしください。



蔵書検索ページ



公式 Facebook

左の二次元コードを読み込むと、御坊市立図書館の蔵書検索ページ・公式Facebookにアクセスできます。

おはなしの会 やってます

ごぼうおはなしの会

毎週日曜日
10:00～(中央公民館2階)

●幼児から小学生対象のよみきかせ会です。

泉のひろば

毎月第1土曜日(4月は1日)
13:30～(中央公民館3階)

●よみきかせ、朗読などいろいろな催しをします。

